

健康社会研究センター ニュースレター 第5号

2010.09.07 発行

発信元：健康社会研究センター <http://cws.umin.jp/>

名古屋市中区千代田5-22-35

日本福祉大学 名古屋キャンパス北館7階

Tel:052-242-3074/Fax:052-242-3076

◆ 目次 ◆

- 1 主な研究成果発表
 - 2 新聞記事掲載
 - 3 学会・シンポジウム等のお知らせ
-

1 主な研究成果発表

- ① 近藤克則「高齢者医療制度改革の課題と戦略—日本版NSF策定に向けて」, 社会保険旬報 2433, 10-16, 2010.8
- ② 近藤尚己・近藤克則「健康の社会的決定要因(4)『脳血管疾患』」, 日本公衆衛生雑誌 57(7), 577-581, 2010.7.
- ③ 村田千代栄「健康の社会的決定要因(3)『子どもの問題行動』」, 日本公衆衛生雑誌 57(6), 486-490, 2010.6.
- ④ 相田潤・近藤克則「健康の社会的決定要因(2)『歯科疾患』」, 日本公衆衛生雑誌 57(5), 410-414, 2010.5.
- ⑤ インタビュー記事
 - ・近藤克則「Today's Interview 健康格差」, Nursing Today (日本看護協会出版会), 4-5, 2010.9.
 - ・近藤克則「仕事を減らせなくても, 周りのサポートが増やせばストレスが減ります」, ケアコム vol. 21, 2010.6.

2 新聞記事掲載

【指定研究関係】

・「『要介護』にならないために, 健康長寿のコツ, 友人との交流多く, 趣味の団体に参加」日本経済新聞(朝刊), 2010年9月5日(日)

・「友人らと交流少ない高齢者 要介護リスク1.2倍」日本経済新聞(朝刊), 2010年8月22日(日)

【その他】

・「認知症 正しく知り優しく接しよう」朝日小学生新聞, 2010年8月23日(月)

3 学会・シンポジウムのお知らせ

(1) 「健康とくらしの調査」保険者向け説明会について【要事前予約】

「『健康とくらしの調査』を活用した介護保険の政策評価に関する説明会」が行われます。

【日 時】平成22年9月15日(水) 13:00 - 15:00

【場 所】日本福祉大学名古屋キャンパス北館7階 7B会議室

【内 容】介護保険・介護予防事業の政策評価と調査の必要性

(2) 第36回日本診療情報管理学会学術大会 <<<http://jhim36.umin.jp/>>>

特別講演2 “見える化”の時代—医療の質そして健康格差

講演者 近藤克則(日本福祉大学教授)

座 長 吉田晃治(医療法人松籟会 ケアハイツ虹施設長)

【日 時】平成22年9月17日(金) 13:30 - 14:30

【場 所】ホクト文化ホール(長野県県民文化会館)・第1会場(大ホール)

〒380-0928 長野県長野市若里1丁目1番3号(JR長野駅東口下車徒歩10分)

<<場所詳細→ <http://www.n-bunka.jp/>>>

(3) **日本病院管理学会第48回学術総会** <<<http://jsha48.umin.jp/>>>

①学術総会企画Ⅲ (特別シンポジウム)

基調講演 well-being (幸福・健康) と社会的共通資本—イギリスからの示唆

講師 近藤克則 (日本福祉大学)

演者 秋山正子 (白十字訪問看護ステーション)

安藤眞知子 (在宅ケアセンター ひなたぼっこ)

石飛幸三 (特別養護老人ホーム 芦花ホーム)

コーディネータ&座長 井部俊子 (聖路加看護大学)

【テーマ】「社会的共通資本としての看護の役割と責務」

【日 時】10月15日 (金) 16:00 - 18:00

②公募企画Ⅰ (学術シンポジウム)

コーディネータ 近藤克則 (日本福祉大学)

座長 武藤正樹 (国際医療福祉大学)

演者 武藤正樹 (国際医療福祉大学)

筒井孝子 (国際保健医療科学院)

藤井賢一郎 (社会事業大学)

近藤克則 (日本福祉大学)

【テーマ】「ケアの質評価」

【日 時】10月15日 9:00 - 11:30

(4) **日本社会福祉学会第58回秋季大会<国際学術交流シンポジウム>**

<<<http://www.gakkai.ne.jp/jsssw/program/communication.html>>>

【総合テーマ】「福祉サービスのデリバリー・システムとソーシャルワーク」

【サブテーマ】 高齢者ケアサービスの運営と評価システムの国際比較研究

【日 時】 10月10日 (日) 14:00-16:00

【会 場】 日本福祉大学美浜キャンパス

<日本> 「ベンチマークによるケアの質評価システム開発の試み」

近藤克則 (日本福祉大学教授)

「日本における高齢者介護サービスのデリバリー・システムとソーシャルワークの役割・機能」

和気純子 (首都大学東京教授)

<韓国> 「韓国における公的老人長期療養サービス伝達および評価体系の現況および今後の改善方向」

鮮于恵 Sunwoo Duk (韓国保健社会研究員 研究委員)

「老人長期療養サービス伝達システムとサービス人材管理の課題と発展方案」

石才恩 Suk Jae Eun (翰林大学校 社会福祉学部 副教授)

<台湾> 「台湾における高齢者介護サービスの運営と評価システム」

莊秀美 (東呉大学ソーシャルワーク学科教授)

趙碧華 (東呉大学ソーシャルワーク学科長)

<コーディネーター> : 野口 定久 (日本福祉大学教授)

(5) **第69回日本公衆衛生学会総会** <<<http://www.secretariat.ne.jp/jsph69/>>>

【テーマ】「公衆衛生の発展に向けて～調査研究から政策へ～」

【日 程】平成22年10月27日 (水) ~ 29日 (金)

【場 所】東京国際フォーラム

<AGES 関係者報告> (50音順)

- ・近藤克則「高齢者の健診受診と『将来における楽しみ』, 所得との関連: AGES プロジェクト」
- ・近藤尚己「相対的貧困ラインの介護予防への示唆: AGES 縦断データ」
- ・鄭 丞媛「パネル調査によるソーシャル・キャピタル変数の信頼性の検討: AGES プロジェクト」
- ・竹田徳則「地域高齢者の『認知症を伴う要介護認定発生割合』の予測点: AGES コホート」

- ・中出美代「在宅高齢者の睡眠の質とその関連要因：AGES プロジェクト」
 - ・花岡智恵「Frailty モデルを用いた友人有無と高齢者の死亡・要介護確率：AGES コホート」
 - ・平井 寛「一般高齢者施策として実施された地域加齢事業と健診参加者の身体心理社会的特徴」
- <その他報告>
- ・山田 実「24 週間の複数課題下障害物回避トレーニングプログラムは転倒予防に有用である」

ニューズレター第5号の発行にご協力いただきましてありがとうございました。

今後とも当センターへのご支援をよろしくお願い申し上げます。

メーリングリストの配信の停止をご希望の方・ご意見・お問い合わせはこちら <k-manami@n-fukushi.ac.jp (泉)>までお知らせください。

ニューズレターのバックナンバーはこちら <[バックナンバー](#)>

発信元：健康社会研究センター <http://cws.umin.jp/>

(このメールは、国際シンポジウム「健康の社会的決定要因－社会疫学の可能性」(2009年3月14日開催)にてメール登録をご希望いただいた方及びメーリングリスト web 登録をいただいた方に配信しています)